



協働型地域おこし協力隊
やまなか たくや
山中 卓也さん

着任：令和4年4月
出身：旭川市

—これまでの経歴について教えてください。

大学を卒業後、ワーキングホリデー制度を利用して1年半オーストラリアで過ごし、帰国後は道内の高校や中学校で教員として11年間勤務。その後、青年海外協力隊員としてウズベキスタンへ行きました。

—なぜ教育の世界に入ろうと思ったのですか？

小さいころから憧れていた学校の先生になりたいと思っていました。教育は「共育」であり、教えながら気づくことも多く、お互いが学びあえる世界だと考えています。

—厚真町に来ようと思ったきっかけを教えてください。

白糠町が取り組む「公営塾」を知り、高校魅力化に興味を持ちました。そのプロジェクトを手掛けているブリマペンギーノ社の求人厚真町での募集を見つけ、働きたいと思い応募しました。

—厚真町ではどのような活動をしていますか？

厚真町公営塾（よりみち学舎）のスタッフとして、放課後の厚高生に学習指導に加え生徒たちが興味・関心のあることを一緒にやっています。例えば、キャンプをやりたいと思っている生徒と火起こしに挑戦したり、地域の企業の仕事見学をしたりしています。地域の人たちともっと関わりを持ちたいので、積極的に行事へ参加しています。

—厚真町の印象は？

移住者にやさしい町、やりたいことが実現できる町、「やりたい」を応援してくれる町という印象です。誰かのやりたいことに対して否定しない雰囲気が好きです。町内で誰かと出会うたびに「やってみたいこと」が増えるような気がします。

—3年後の目標は？

厚高生の学校生活が充実するように、生徒の「やりたい気持ち」を大切に一緒に生徒の思いを実現できるように取り組んでいきます。3年間の高校生活の中で、生徒が主体的に一生懸命になれることを見つけられるようにサポートしたいです。厚真高校に来れば、何か面白いことがあると思ってもらえるような環境をつくっていきことが目標です。

地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します！

現在活動している協力隊〈9月末現在〉

農業支援員▷9人 教育魅力化支援員▷3人
起業型▷6人 協働型▷15人



協働型地域おこし協力隊
つじ まゆ こ
辻 菜結子さん

着任：令和4年3月
出身：京極町

—これまでの経歴について教えてください。

北海学園大学法学部を卒業後、損害保険会社で保険の営業を担当していました。

—厚真町ではどのような活動をしていますか？

学習塾、英会話スクール、旅館を運営している、町内の株式会社 educave（エジュケイブ）でSUE（スー）塾厚真という学習塾の教室長をしています。Dino旅館内で、小学生から高校生を対象に勉強を教えています。この塾は中学生が小学生の基礎からやり直せる振り返りシステムがあり、ファイローという独自に開発した学習方法を取り入れているのが特徴です。

—ファイローとはどのような学習方法ですか？

自分の弱点や苦手な問題、学習したいことを残していく、誰でもできるメモ書きのことです。解き終わったプリントやテストの中から覚えたもの、定着したものは勇

気をもって捨てるように促します。捨てる時の葛藤を乗り越えることで自らが判断し、決断・選択し、行動するマインドを育み、主体性・自主性を磨くと考えています。

—入社したきっかけは何ですか？

小学生のころに通っていた塾の講師だった同社代表の竹内に「厚真町で塾の経営をするので一緒にやらないか」と誘われたのがきっかけで、直感的に楽しそうだと思い入社を決めました。

—厚真町の印象を教えてください。

人が優しく明るい印象です。特に女性は活動的でエネルギッシュな方々が多いと思います。コンビニの店員さんと地域の方が世間話をしている光景が新鮮で温かい気持ちになり、嬉しかったです。

—3年後の目標は？

SUE塾と会社をもっと大きくしていくために私自身が成長して、次の世代を育成する存在になる事です。自分の判断で取捨選択できるマインドを育て、自分自身で選択できる子を増やしていきたいです。私自身、ファイローを実践してこれまでの人生の選択をしてきた結果、厚真町に移住して充実した生活を送っています。たくさんの人と知り合い、自分のことを知ってもらえるようにさまざまな活動に参加していきます。